

猛鷲玉 : *G. hossei* v. *nidulans* (または *G. hossei*)

猛鷲玉の学名は *G. nidulans* とされ、もともこの名称で輸入されたものと思われます。*G. nidulans* は AGG 分類では *G. hossei* v. *nidulans*、また New Lexicon、Graham Charles の分類で *G. hossei* の一タイプとされています。国内で猛鷲玉とされるものの多くは、*G. hossei* v. *nidulans* (または *G. hossei*)あるいはその近縁種、交配種と考えられます。

若武者 : *G. hossei* v. *breviflorum* (または *G. hossei*)

若武者は *G. mazanense* v. *breviflorum* の学名が当てられてきました。*G. mazanense* v. *breviflorum* は AGG 分類では *G. hossei* v. *breviflorum*、また New Lexicon、Graham Charles の分類で *G. hossei* の一タイプとされています。国内で若武者とされるものは外観の異なるいろいろなものがあり判定が難しいですが、その多くは *G. hossei* v. *breviflorum* (または *G. hossei*)、あるいはその近縁種、交配種と考えられます。

華武者 : *G. hossei*

華武者の学名は *G. weissianum* とされてきましたが、AGG 分類、New Lexicon、Graham Charles の分類で *G. hossei* あるいはその近縁種、交配種と見られます。なお、AGG 分類の *G. weissianum* は *G. mazanense* v. *polycypharum* とされてきた種に該当します。栽培の場では *G. weissianum* の名前も⁷引き続いて使われています。



魔天竜



闘鷲玉



猛鷲玉



若武者



華武者



G. hossei L 485



G. hossei P 30



G. hossei P 30B



G. hossei P 30A

多花玉 : **G. monvillei** アルゼンチン (コルドバ州産)

多花玉は *G. multiflorum* の学名が当てられてきましたが、多花玉として国内に流通しているもののほとんど全てが *G. monvillei* です。欧米でも 100 年以上に渡って *G. multiflorum* として栽培されて来たもののほとんどが *G. monvillei* であるとされています。国内で多花玉とされてきた種は、AGG 分類、New Lexicon、Graham Charles などの分類の場で *G. monvillei* とされる種の一タイプです。

なお、栽培の場では国内、欧米を問わず、栽培品のラベルは多花玉、*G. multiflorum* からほとんど変わっておらず、この名前で植物が流通しています。Mesa の種子リスト、苗リストでも同じ *G. monvillei* が *G. monvillei* と *G. multiflorum* の二つの名称で販売されています。

本来の *G. multiflorum* は AGG が古い文献の調査などから認定したパラグアイ産 (*G. monvillei* はコルドバ産) の種で、種子グループも *Macrosemineum* 亜属 (*G. monvillei* は *Microsemineum* 亜属) に属します。この *G. multiflorum* は近年自生地で確認されず、ほとんど市場に見当たりませんが、一部の種子リストで古い栽培品に基づく種子が販売されています。

金碧 : **G. monvillei**

金碧は *G. multiflorum* v. *albispinum* の学名が当てられてきましたが、ギムノハンドブックの一部では *G. multiflorum* cv. の名称も見られます。本種は *G. multiflorum* とされてきた *G. monvillei* の、刺の基部が暗色にならないひとつのタイプと考えられます。なお、金碧が実は *G. monvillei* の名称で輸入されたという話が古い記録に残されています。

光雲玉 : **G. monvillei aff.**

光雲玉は *G. multiflorum* v. *parisiense* とされて来ましたが、*G. monvillei* の一タイプと見られます。

光雲玉とされるものは外観が *G. monvillei* に近いものから海王丸のようなものまであり、*G. monvillei* の一タイプあるいは近縁種、交配種と見えています。海外で種子リストなどに *G. multiflorum* v. *parisiense* として出ているものも同様に *G. monvillei* の一タイプと見られます。

春裳玉 (王春玉) : *G. monvillei* aff.

春裳玉 (王春玉) は *G. ourselianum* の学名が当てられてきましたが、これも *G. monvillei* の一タイプと見られます。 *G. ourselianum* は AGG 分類の *G. multiflorum* v. *ourselianum* に相当し、パラグアイ産である本来の *G. multiflorum* に近い種です。



多花玉



金碧



光雲玉



光雲玉



春裳玉



王春玉



G. monvillei P 6



G. monvillei DJF 369



G. multiflorum v. *ourselianum*
Piltz seed 3291

天王丸 : **G. denudatum aff.** (または **G. denudatum**) ブラジル産

天王丸の学名は *G. denudatum v. argentinense* とされてきましたが、この名称は分類の場では相当古くから使われておらず、ギムノハンドブックでも (?) が付けられています。形態としては AGG 分類の *G. denudatum* に近く、New Lexicon、Graham Charles などの分類でも *G. denudatum* の一タイプになると思います。

アルティガス : **G. denudatum** ブラジル産

国内でアルティガスの名前で流通しているものの大部分は *G. denudatum* と見られます。

一部に Uhlig などから入ったウルグアイ系のアルティガスがあり、これは *G. uruguayense* (または *G. artigas*) になります。ヨーロッパで *G. artigas* と言えばウルグアイ系であり、デヌーダタム系のものはほとんど出会いません。ウルグアイに *Artigas* の地名がありますが、国内でアルティガスがどういう経過でこの名称になったのか不明です。

蛇竜丸 : **G. megalothelon aff.** (または **G. denudatum**) ブラジル産

蛇竜丸は *G. denudatum* の学名が用いられてきました。この種はこぶ隆起が大きく、AGG 分類で見ると *G. denudatum* より *G. megalothelon* (*G. megalothelos*) に近く、*G. megalothelon* の近縁種と見えます。New Lexicon、Graham Charles などの広い分類では AGG の *G. megalothelon* (*G. megalothelos*) を *G. denudatum* に含めているため、*G. denudatum* の一タイプになります。

海王丸 : **G. megalothelon cv.** (または **G. denudatum cv.**) ブラジル産

海王丸は *G. denudatum v. paraguayense* の学名が当てられて来ました。また、ギムノハンドブックの一部では *G. denudatum cv.* ともされています。

本種は *G. denudatum v. paraguayense* として輸入されたものを基にして選抜し育成されてきたものと考えられます。近年の分類の場ではこの名称は使われませんが、現在も欧米で *G. denudatum v. paraguayense* あるいは *G. paraguayense* として販売されるものに海王丸に近いものが見られます。

本種は AGG 分類の *G. megalothelon* (*G. megalothelos*) に近く、この種に由来する園芸種と考えられます。New Lexicon、Graham Charles などの分類では *G. megalothelon* を *denudatum* の中に含めているため、*G. denudatum* 由来の園芸種ということになります。

モンビー玉 : **G. paraguayense aff.** パラグアイ産

モンビー玉は古くは *G. monvillei* とされたことがあったようですが、ギムノハンドブックを見ると *G. denudatum cv.* とされています。本種は花、形態から見ると AGG 分類、New Lexicon、Graham Charles の分類の *G. paraguayense* に近く、その一タイプまたは近縁種と考えています。



天王丸



アルティガス



蛇竜丸 (三保谷角蛇竜)



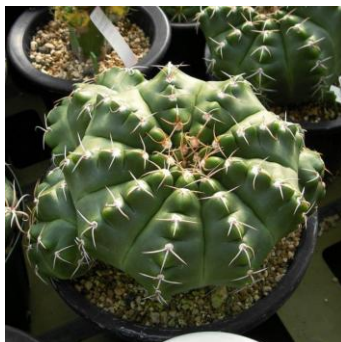
蛇竜丸



海王丸 (シャボテン社海王丸)



海王丸 (塚原海王丸)



モンビー玉 (小蔦モンビー)



G. denudatum GF18



G. denudatum GF32



G. megalothelon
Mesa seed 469.93



G. megalothelon
USA 実生



G. paraguayense (ex)Moser
Piltz seed 1286